

いただきます みんなでたべたら おいしいね

日高健仁くんが食育標語で最優秀賞受賞

内閣府と大阪府が募集した食育推進の標語募集で、親愛保育園児の日高健仁くん（6歳）が応募した「いただきます みんなでたべたら おいしいね」の標語が、子ども向けの部（全国から2049件応募）で最優秀賞に選ばれ、6月24日に大阪で開催された第1回食育推進全国大会で、猪口邦子内閣府特命担当大臣から表彰を受けました。

この標語は1年程前、佐須奈の祖父母の家に泊まり、健仁君家族ら7人で食事をした時、とても楽しい食事ができ自然にこの言葉を思いついたそうです。

健仁くんを受賞の感想を聞いたところ、「大臣から表彰状をもらって嬉しかったです。それにお父さんやお母さんに褒められてとても嬉しかったです。」と笑顔でしっかり答えてくれました。



表彰状を手に笑顔の日高健仁くん

村馬市
トピック

地蔵盆 (巖原町)

子どもたちの健やかな成長を願って



7月24日、巖原町で恒例の地蔵盆が行われました。町内にまつられているお地蔵さんを供養し、子供の健やかな成長を願って行われているものです。

夕方になると浴衣に着替えた子どもたちや親子づれが、車両通行止めとなった路地を練り歩きながら、飾り付けられた街角のお地蔵さんを巡り、手を合わせていました。

地元の人によれば地蔵盆には不思議と雨が降らないそうです。お地蔵さんのごりやくででしょうか、この日昼間降っていた雨も



夕方には小雨となり、最初は少なかった人も次第に多くなっていきました。子どもたちにとって、夏休み最初の楽しい思い出となったことでしょう。



園児達は次々に出来る上がる作品を見て「魔法の手だ」と大喜びでした。

園児のリュウエストに込め、粘土をろくろで回し、茶碗や皿など思い思いの作品を制作しました。

ホンさんは、同保育所で行われている定例の茶道教室に招かれたものです。

園児のお披露目が行われました。



ろくろに園児興奮
比田勝保育所(上対馬町)

7月19日、

上対馬町の比

田勝保育所で、

韓国ソウルの

陶芸家ホン

チュビヨさん

による陶芸作

品制作のお披露目が行われました。

園児のリュウエストに込め、粘土をろくろで回し、茶碗や皿など思い思いの作品を制作しました。

ホンさんは、同保育所で行われている定例の茶道教室に招かれたものです。

園児達は次々に出来る上がる作品を見て「魔法の手だ」と大喜びでした。